

# とり戻す

# 暮らせる郡山

社民党郡山総支部放射能対策委員会

委員長 ひだ 義 昭

2013年5月11日 15号

郡山市長者1-8-8 syamin@lili.ocn.ne.jp

922-8990 FAX922-9191

## 遊具・ベンチの線量まだ高く、線量上昇33、降下46カ所

...除染、安全対策の早期実施を郡山市に申し入れます...

「原発事故を忘れない、脱原発3.11集会」実行委員会(各市民団体、労働組合、社民党等で構成)は、昨年9月に引き続き事故後2年を迎えた今年の3月に、市内9カ所の公園132カ所で計測を実施しました。その結果、「放射線管理区域0.6μSv/h」を超えるカ所が全体の56%、昨年9月の計測に比べ線量が上昇したカ所が33、降下カ所が46あることが明らかとなりました。

### 市内公園の線量比較(地上50cm、単位μSv/h)

公園名	測定場所	H24年9月	H25年3月
荒池公園	西公園ベンチ	0.55	0.92
	東公園遊具	0.64	0.63
	歩道(未除染)	1.36	0.86
	埋立地点標示無	0.27	0.25
酒蓋公園	子供公園遊具	0.77	0.96
	公園西側道路	3.21	2.02
	歩道脇(未除染)	0.82	0.90
	埋立地点標示無	0.55	0.23
香久池公園	木製ベンチ上	1.28	1.01
	滑り台着地点	4.04	0.83
	周辺道路(1m)	0.50~0.77	
	埋立地点標示無	0.33	0.28
開成山公園	児童公園	0.32	0.28
	幼児広場中央部	0.48	0.80
	公園西側歩道	0.29	0.63
	西側駐車場入口	1.28	0.56
麓山21世紀公園	麓山児童公園	0.73	0.45
	埋立地点標示無	0.36	0.38
	21世紀杜の花壇	1.41	1.11
	安積の庭	0.80	0.61
五百淵公園	デッキのベンチ	0.75	0.95
	滑り台着地点	0.58	1.20
	歩道一周(1m)	0.7~1.0	0.48~1.08
	野鳥の森内(1m)	1.38~1.57	
芳賀池	公衆トイレ前	0.75	0.78
鎌倉池	大槻公園内林の中	1.23	0.83

H25年3月数値の はH23年9月比で上昇、 は降下

公園内の遊具やベンチ等の線量が高い状態に公園内の遊具やベンチなどが以前に比べ線量が高くなっており、知らずに利用する親子連れも目立ちます。利用者に対して使用を控えることや注意を促す標示の必要があります。

生活道路・通学路の周辺道路等の除染が必要  
荒池公園北側道路では、除染前20μSv/hを超える地点が2カ所ありましたが解消されています。その反面、除染によって拡散されその周辺に新たに高線量のカ所が10数カ所も見つかっています。公園周辺の道路は、住民の方の生活道路、通学路として利用されています。緊急に道路の除染が必要になっています。

除染、安全対策等の早急な実施を求めます

公園内の「埋め立て地点」は今回土砂で覆われ確認できませんでした。前回の計測をもとに実施した市に対する申し入れの際、『表示する』との説明がありましたが、実施されていません。今回の計測で分かった線量の高いカ所については、改めて緊急の除染、安全対策等を早急に実施するよう郡山市に対して求めます。

### 放射能から食の安全を守る

#### 交流会を開きます

とき 5月18日(土)  
午前10時~12時迄  
ところ 労働福祉会館  
「第3・4会議室」

# 子どもの被爆を避けたい、独自の計測が力に！

〔福島県教職員組合郡山支部の取り組み〕

## 子どもたちにとって大事な外遊び、体育ができない

2011年4月11日に子供たちの安全を考慮しながら入学式が行なわれました。毎年1年生は、校門のところに桜の木の下で先生方と写真をとることになっていましたが、桜が咲いたことも分からず夏休みを迎えました。校舎の外に一度も出られませんでした。天気の良い日は、休憩の遊びや体育は外でというのが当たり前だったのに、教室の中での授業、考えられないことです。1年生だけでなく、児童の体力が落ちていきます。子ども達にとって大事な外での体育や遊びができないからです。家庭ではもっと大変だったのではないのでしょうか。

2011年4月27日に県内一早く除染が行なわれましたが、高い所で0.5マイクロシーベルト(以下すべて1時間あたり)あり、校舎、学校の周辺などは、1マイクロシーベルト以上のところもありました。今も体育館の裏などは線量が高いです。植栽の下は葉っぱを取り、土をとっても0.7マイクロシーベルト以上あります。中庭に1年生が遊ぶ専用のアスファルトのところがありますが、道路と同じで除染しても下がりません。この中庭で一度も遊べないなんてことは考えられないことです。

- 原発事故を忘れない、脱原発3.11集会での報告より -

## 「プールの実施」に、独自の計測から「待った」

2012の5月、市の教育委員会がモデル校の除染結果を示しながらプールの実施を判断したいと通告してきました。A中学校では、6月にプールの空間線量をはかったら0.2マイクロシーベルトなので、プールを実施したいということでした。教職員組合の分会長などが独自にそのプールを計測したところ、学校が言っている「0.2マイクロシーベルト」のところは一番きれいなところで、プールの周りの縁でヒビが入ったところは、0.47マイクロシーベルトでした。生徒がプールから上がり歩くところに1.62マイク

ロシーベルトのところもあり、その地表をベクレル計ではかったら、33万ベクレル/m<sup>2</sup>(4万ベクレル/m<sup>2</sup>で放射線管理区域)という高い数値が出ました。また、プール周辺でも空間線量が1.25マイクロシーベルトのところがあり、その表面は27万ベクレル/m<sup>2</sup>もありました。決して安全といえる状態ではありませんでした。ある小学校では、プールの除染で出た汚泥を校庭の脇におき、20マイクロシーベルトもあったのに、危険表示もなく教員にも知らせていない等、様々な問題が学校で起きていました。

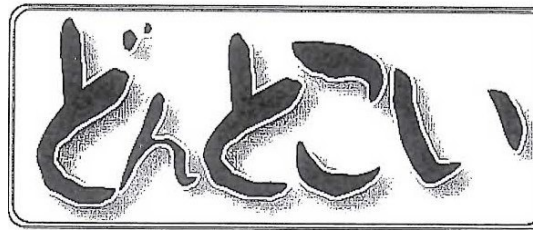
## 市教育委員会交渉「高線量のところは避ける、学校現場の声を第一にする」(回答)

教職員組合は、こうした各学校での独自の調査をふまえ、2012年6月4日に、市の教育委員会に、プール実施について児童・生徒の安全、安心を第一に考え「除染の限界を考えれば多くの学校が実施困難と予想される」として、「各学校の最も数値の高い箇所を判断の基準とすること」「判断の際は、保護者・現場の声を最大限取り入れること」など申し入れました。また同時に、放射能対策で教師が多忙化していることから、労働安全衛生上、休憩時間の取得、超過勤務の時間変更を必ず行なう事などの多忙化解消、メンタルヘルスケアを要求しました。市教育委

員会は、この申し入れに対し、「高線量のところでの活動は避けなければならない。各学校・保護者・現場の意向を第一に考え判断したい」「学校ごとの除染結果をしっかりと把握し、冷静に判断していきたい」と答弁。その後、学校内のプールは使用しないで室内プールを利用する、などの学校も出てきました。放射線量は場所によって違うので、自分たちで測定し、プールを実施するかどうかの目安にするという教職員組合の取り組みは、放射能から子供たちをまもることにつながっていると思います。

「この先、放射能から子どもを守れるのか」など現場の声が変える力に

2012年度の3学期末、市の教育委員会より校庭使用の「3時間ルール」について、「除染で安全になったから解除する」とのお知らせが保護者にありましたが、校庭以外は除染が進まない中で判断であり、現場の先生から「この先、放射能から子どもたちをまもれるのか心配」など声が上がりました。組合では、アンケートを実施し、そうした声をまとめ市教育委員会に伝えました。市教育委員会は「3時間ルールの解除は決して『自由に外に出してもよい』というものではない。各学校の実態に応じて対応すべき。一番大切なのは子供たちの安全を守ること」と反応し、「校長が独断で外での活動を増やす旨の発言をしないよう校長会等で確認する」ことを約束しました。やはり現場の生の声が市教育委員会の対応にも反映しました。組合で空間線量と土の表面汚染(ベクレル)をはかる測定器を準備し、自分たちで調べて放射線の真実を知ろうと取組んできました。



福島県教職員組合 郡山支部 FAX通信

963-8025 郡山市桑野二丁目33番地の9

TEL 932-2144 FAX 932-2143

No.35 2012.11.19

# 屋外ではマスク着用を

子どもたちに促しましょう。 **空気中のチリに放射性物質**

## 福島県農業総合センター(郡山市)が立証

新聞等ですでにご存じの方も多いことと思いますが、先日、郡山市日和田町の県農業総合センターにおいて切り干し大根に含まれる放射性物質について調査され、その結果、空気中のチリに多くの放射性物質が含まれていることが事実となりました。

検証内容は、条件の異なる数カ所の干し場(県農業総合センター内)で6日間乾燥させた後にそれぞれの濃度を測定した、というものです。各カ所における放射性セシウム濃度は以下の通りです。

干し場	地表1mの空間線量 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	切り干し大根の放射性セシウム濃度 (Bq/kg)
・乾燥機による乾燥	—	ND
・松の木の樹幹	1.8	220
・乾燥小屋	0.5	892
・鉄筋ビルの軒下の壁際	0.6	3421

乾燥機による乾燥がND(検出せず)であることから、その他の干し場は空気中のセシウムが原因であることが分かります。行政機関等により「空気中には放射性物質は飛散していない」と報じられていましたが、今回の立証により完全に覆されたこととなります。

特にチリが舞いやすい壁際の3421Bq/kgは尋常ではありません。このことから

- 子どもたちに「屋外でのマスク着用、こまめなうがい・手洗い」を促す。
- 「空間線量」と「飛散している放射性物質の量」は比例しないことを念頭に置いて行動する。
- 批判力を持ちながら、多くの情報から正しい情報を冷静に判断する。

ようにしていかななくてはなりません。ちなみに、11/14の県教委交渉の中で県教委も「注意を促していかなければ」と話していました。また、校舎内に放射性物質を入れないためにも、来年度に向けて全教室へエアコンを設置するよう強く求めていきます。

### 子どもの被ばくを極力抑える。努力が「無駄」になっても

放射線の人体への影響については専門家、学者の見解も様々ですが、教職員組合としては、子どもの健康を守ることを目的として、当然慎重な立場をとり、健康被害に対し未知の部分が

多いからこそ、子どもの被ばく量を極力抑える努力をしておくことが大切。将来、「健康への影響がなかった」としたら万々歳、「努力が無駄になってよかった」立場で取組みを続けています。

### 原発事故を忘れない、脱原発3・11集会『参加者アンケート』結果

放射能による食べ物に不安を持っている人... 『85%』

どんな対策をとっているのか... 『とっていない50%』『県外産購入26%』『その他19%』

市・県が行っている食品検査について... 『新聞・ホームページ見ている45%』

『検査結果を見て安心できない34%』

## 事故後2年、計測を続けながら市に改善を頼んだ！

### 「除染、遊具交換が実現」続けただけのことにはあった

原発事故後2年にわたって郡山市内にある公園の計測活動を続けている小荒井要さん（放射線対策研究会）話す言葉から本当に喜びが伝わってきました。

放射能は計測しないと分からない

**小荒井**「計測のきっかけは学校で使う放射能のテキストを作るためと、一体どのくらい線量が高いのかわかるためです。放射能は計測しないと分かりません。身近な公園で計測を始めました」

何も分からず母子が線量の高いベンチでお喋り、これではダメだと思った

計測してわかったこと

**小荒井**「計測した結果、公園に郡山市が掲示板で表示している数値と実際に測った数値が違いすぎることに、高線量の場所が数多く見つかりました。しかも除染など何ら対策も取られず放置され、多くの市民が掲示板の数値を信じて利用している姿に驚かされました。何も分からず母子が線量の高いベンチでお喋りをしている姿を見て、これではダメだと思って…。市の担当にデータを渡し『掲示板には正確な数字を表示してください』と改善をお願いしました。しかし聞いてはもらえませんでした」

計測結果を郡山市、公園の利用者や小学校などにも伝える

**小荒井**「公園利用者には、チラシに線量の高いところ分かるよう地図を載せて配りました。小学校にも線量の高い公園周辺道路は、危険なので通学路として使用しないようお願いしました。郡山市には何度も足を運び担当者にデータを渡しましたが、全く相手にされませんでした」

強く言わないとダメだと思った

公園内の除染で線量が下がり、遊具についても新しいものに交換される

**小荒井**「市は『分かりました』とは言いませんでした。でも変化も出てきました。充分とは言えませんが公園内の除染が行われ、計測すると以前より線量が下がっていることが確認できました。また、公園内の遊具についても『新しいものと交換します』と担当者から説明がありました。強く言わないとダメだし、やればやっただけのことはある、と思いました」

仮置き場を作らないと除染は進まない

**小荒井**「仮置き場は必要です。いざ作るとなると反対の声が上がる。地域の人たちの気持ちも分かるし難しい問題だと思います。でも仮置き場を作らないと除染は進みません。郡山市は国有林等を仮置き場に利用できるようもっと強く国に申入れるべきだと思います」

現状を放置はできない

**小荒井**「現状を放置はできません。一人ひとりの力を合わせた取り組みが市や国を動かすのではないのでしょうか。今後も計測を続けたいと思っています」

< 編集後記 > 安倍自公政権は『福島原発再稼働は、県議会決議もあるし県民感情から難しい』（国会答弁）としながら、他方で『（事故経験逆手に）安全文化で安全な原発』と海外売り込みに積極的です。その裏は、事故収束ないまま国内の再稼働を急ごうというものです。こんなこと許してはなりません。